

まちかど クローズアップ

1/29 豊田市役所
益荒海関が豊田市長を表敬訪問



新十両に昇進！今後に期待



豊田市出身の黒澤改め益荒海関ますらうみが豊田市役所を訪れ、市長に十両昇進を報告、「これからは気持ちを落ち着かせ、もっと稽古けいこをして幕内、三役を目指していきたい」と抱負を語りました。益荒海関は、猿投台中学校を卒業後、阿武松部屋あぶらまつに入門。身長173センチと小柄ながら、得意の突き・押しで大相撲三月場所での十両昇進を決めました。

2/7 発見館
下山物産展～下山の味を感じよう～



発見館で開催中(2月28日まで)の企画展「しもやま・森の恵み」にあわせて、下山地区の物産展が開かれました。五平もちや骨付きチキン、くるくるソーセージなどを求め、発見館は約2,600人の来館者でにぎわいました。会場では下山産のお茶も提供され、冷えた体を温める姿が多く見られました。

おいしい・楽しい、しもやま





寒風吹き飛ぶ「玉競り」



2/13,14 松平郷
天下祭

徳川家康公誕生に使われたとされる産湯で清めた水玉。これに触れると願いがかなうとされ、「玉競り」では水玉を求め裸男たちが激しいもみあいを見せました。毎年盛り上がる天下祭の一大イベントに大勢の観客が集まり、会場は寒さを忘れる熱気に包まれました。

2/10 足助の町並み
中馬のおひなさん

おひなさんが勢ぞろい



足助交流館や本町区民館などのほか、140軒余りの家でおひなさんが華やかに飾られています。江戸時代のひな人形や土びななども見ることができ、訪れた人の目を楽しませていました。3月7日(日)まで開催中。問合せは足助観光協会(☎62・1272)。